



挑戦者たちの日本画の

それぞれの葛藤と探求

横山大観 菱田春草 今村紫紅 近藤浩一路 川端龍子 川崎小虎 小野竹喬 穴山勝堂 望月春江 近藤乾年 速水御舟 片岡球子 吉岡堅二 山田申吾

東山魁夷 山岡良文 高山辰雄 谷口山郷 のむら清六 山崎隆 岩崎巴人 三上誠 横山操 三枝茂雄 中村正義 加山又造 長崎真人

2025 12.6 SAT 2026 2.1 SUN

※一部の作品を展示替えます

開館時間＝9:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日＝12月8日(月)、15日(月)、22日(月)、27日(土)～1月1日(木)、5日(月)、13日(火)、19日(月)、26日(月)

観覧料＝一般1,000(840)円、大学生500(420)円 ※大学生は学生証を提示

■()内は20名以上の団体料金、前売券、県内宿泊者割引料金

■前売券は2025年11月14日(金)～12月5日(金)まで山梨県立美術館で販売(休館日を除く開館時間内)

■次の方は無料 ●高校生以下の児童・生徒(高校生は学生証を提示)

●県内在住の65歳以上(年齢が分かるものを提示、県外在住の方は一般料金)

●障害者とその介護者(障害者手帳を提示)

主催＝山梨県立美術館

主後援＝NHK甲府放送局、山梨日日新聞社・山梨放送、テレビ山梨、テレビ朝日甲府支局、朝日新聞甲府総局、毎日新聞甲府支局、読売新聞甲府支局、産経新聞甲府支局、共同通信社甲府支局、時事通信社甲府支局、山梨新報社、日本ネットワークサービス、エフエム富士、エフエム甲府

図版：上段左から 吉岡堅二《氷原》昭和15(1940)年 東京国立近代美術館蔵

山田申吾《田園譜》昭和33(1958)年 山梨県立美術館蔵

下段左から 小野竹喬《村道(北国の田舎道)》大正12(1923)年 京都国立近代美術館蔵(1月2日より展示)

中村正義《うしろの人》昭和52(1977)年 豊橋市美術館蔵

穴山勝堂《高嶺秋色》大正12(1923)年 山梨県立美術館蔵



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-4-27

Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/

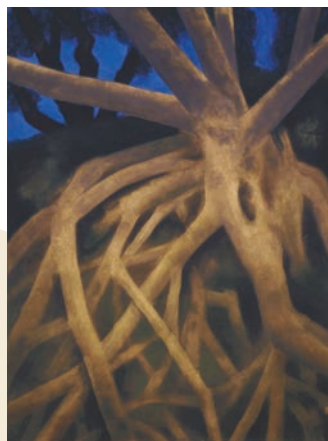


「日本画」の挑戦者たち

それぞれの葛藤と探求



①



②



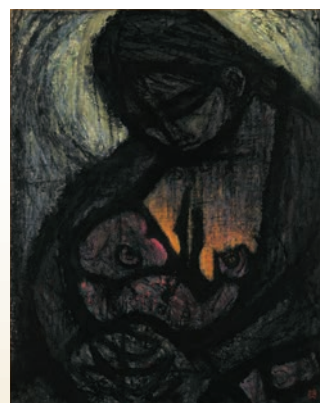
③

「日本画」は、江戸時代以前の日本絵画と比べて“革新的”、新しく流入した西洋絵画に対しては“伝統的”という相反する性格を併せ持って近代に誕生しました。

本展は、明治から昭和(1900～1980年代)にかけて、独自の日本画の表現を模索した画家27人に焦点を当てます。西欧美術への傾倒、古典の新解釈、画壇への反発、画風の固定化からの脱却—それぞれの画家による葛藤と探求から、日本画の課題や展開の様相が浮かび上がります。また、山梨ゆかりの日本画家もそれらの動向の中に位置づけて紹介します。「日本画」の挑戦者たちの生き方と作品世界を通して、日本画の多様な魅力をぜひご堪能ください。



⑤



⑥

①川崎小虎《こだま》昭和5(1930)年 東京国立近代美術館蔵 ②東山魁夷《樹根》昭和30(1955)年 目黒区美術館蔵 ③菱田春草《林和靖》明治41(1908)年 茨城県近代美術館蔵
⑤三枝茂雄《歎気息》昭和52(1977)年 個人蔵 ⑥のむら清六《ハハコ像》昭和41(1966)年 山梨県立美術館蔵

関連イベント

▶アートでトーク

「日本画作品で語ろう」

ファシリテーター(案内役)と一緒に展示作品を見て、考えたこと、思ったことを話し合いながら、作品をより深く鑑賞します。参加者同士の交流により様々な作品の見方に出会えます。

●日時=12月14日(日)

①11:00～11:40 ②13:30～14:10

●集合場所=特別展示室 入口

●ファシリテーター=担当学芸員

●対象=18歳以上

●定員=各回5名程度

●申込方法=電話(055-228-3322)で受付

●申込期間=11月14日(金) 9:00～ 定員になり次第締切

※参加は無料ですが、特別展チケットが必要です。

▶ワークショップ

「日本画の岩絵具・つぶつぶの感覚を楽しもう」

発色と質感が特徴の岩絵具から日本画の魅力を楽しみます。

●日時=1月11日(日) 13:30～15:30

●集合場所=工房

●対象=小学生～大人(低学年は保護者の付添可)

●定員=15名

●申込方法=電話(055-228-3322)で受付

●申込期間=12月11日(木) 9:00～ 定員になり次第締切

※参加無料

▶担当学芸員ギャラリートーク

●日時=1月17日(土)

①11:00～12:00 ②13:30～14:30

●集合場所=特別展示室 入口

※参加無料、申込不要ですが、特別展チケットが必要です。

▶ミュージアム・シアター

「明日をへぐる」(2021年、73分)

土佐和紙の原料となる楮をめぐる山里の人々の暮らしを記録したドキュメンタリー。

●日時=1月24日(土) 13:30～

●定員=先着80名

●場所=講堂

※鑑賞無料、申込不要

(13:00より会場にて整理券配布)

【アクセス】

電車・バス JR中央本線甲府駅より ◎JR甲府駅バスターミナル(南口)1番乗り場より、39系統 御勅使、03・04系統 竜王駅経由敷島営業所、35系統 大草経由市川崎駅、30系統 貴川団地各往きのバスで約15分、「山梨県立美術館」下車。(340円程度) ※当館ホームページからもバスの時刻表をご覧いただけます。◎タクシーで約15分

車 中央自動車道 ◎甲府昭和インターチェンジより約10分 ◎双葉スマートインターチェンジより約10分 ※ETC専用

中部横断自動車道 ◎白根インターチェンジより約20分



種をまく 世界がひらく

山梨県立美術館

Yamanashi Prefectural Museum of Art

〒400-0065 山梨県甲府市貴川1-4-27
Tel.055-228-3322 Fax.055-228-3324
<https://www.art-museum.pref.yamanashi.jp/>

